

令和7年8月定例教育委員会 会議録

- 1 開催期日 令和7年8月29日(金)  
開会 午後 1時30分  
閉会 午後 2時20分
- 2 開催場所 役場 2階 201会議室
- 3 出席者名 教育長 大間 順子  
委員(教育長職務代理者) 大家 志夫  
委員 小林 由紀子  
委員 山崎 与志雄  
委員 小豆 竹志  
  
次長 島崎 俊崇  
次長 龍池 公子

4 議 件

報告第18号 令和7年度 町奨学生の選考について

## 5 議事の経過について

教育長から、全国学力調査等の結果について、「海っ子山っ子交流事業」ほか子ども達の体験活動について報告後、前会議録の承認を得て、会議録署名員に小林委員及び山崎委員を指名し、承認されました。

審議に入り、報告第18号について説明があり、質疑応答が行われ、了承されました。

最後に、9月の定例教育委員会を9月29日月曜日開催と確認し、閉会しました。

## \* 主な質疑・応答等について

### 8月 定例教育委員会議事録

#### 一 教育長報告 一

皆さん、お疲れ様でございます。まず、全国学力調査等についてですが、今年度も概ね県平均であったことを簡単に報告させていただきます。学力も大事ですが、子ども達を元気にするために、夏は全国各地へ子ども達を引率して体験活動を行ってきました。8月4日からは「海っ子山っ子交流事業」で11名の児童を引率して山梨県南アルプス市へ行って参りましたが、南アルプス市では子ども達に沢山の体験活動を準備していただき、大変充実した3泊4日を過ごすことができました。また、8月25日からはレスキューストックヤードの方々が昨年度に引き続き名古屋へ招待をしてくださいました。今年度は小学4年生から中学3年生までの76名が参加したのですが、名古屋では大学生のボランティアにも引率をしていただき、水族館を始めとした観光地を巡ってきました。大変ハードなスケジュールでしたが子ども達は元気いっぱい、名古屋でも大変充実した体験をすることができました。報告は以上になります。

－ 議事 －

教 育 長     それでは、5番議事をお願いします。

島 崎 次 長     5ページをお開きください。8月の定例教育委員会の議案につきましては、報告が1件でございます。6ページをお開きください。報告第18号、町奨学生の選考についてご説明します。

(報告説明)

教 育 長     ありがとうございます。次をお願いします。

龍 池 次 長     その他(1)「いじめ・不登校について」です。別添の資料をご覧ください。

(詳細説明)

教 育 長     このことについて何かご質問はありますか。

大 家 委 員     新聞で読みましたが、石川県の不登校の児童生徒数が4千人に達し、これは5年前の2倍の人数になるとのことです。小学生から高校生までの人数ですので多くなるでしょうが、確実に増加している。ただ、穴水町だけ見ますと、数年前と比べて減っています。県全体としては増えているのに、町として減っているというのは、事務局としてはどのように受け止めているのでしょうか。児童生徒数も減っていますが、割合的に見ても他の市町と比べても少ないと思います。町の、または学校の取組みが功を奏しているのか。

龍 池 次 長     はい、子どもの数が少ないので、他の市町と比べて手厚いということは感じています。特別支援学級や発達障害に関わる児童については、保育所や町の保健部局と連携し、早め早めに声かけを行い支援に繋げていることも、要因かと思います。そして少人数学級で先生方の普段からのご指導が大きな要因になっているのではないかと思います。

大 家 委 員     加配措置もありますしね。

教 育 長     町雇用の支援員が充実していることも要因です。例えば、生活ノートのチェックをして先生方が朝の会に来る前までに、保護者からの連絡やコメントが必要なものをピックアップしてあったり、早めに出勤される方は登校の様子を見て担任に必要なことを連絡したり、ということの支援の積み重ねがあるのではないかと思います。また、校長先生方が不登校に対するアンテナを強くはっていて、しっかりと子ども達と話をしています。特に穴水小学校は、担任・校長の保護者連絡について連携が取れています。精一杯先生方が頑張っている人数ではないかと思います。

大家委員 ありがとうございます。なぜこのような質問をしたかといいますと、今後、県の会議の際に各地区の取組みを聞かれるのではないかと思います、参考までにお尋ねしました。

教育長 ちょっとした出来事でも、教育委員会と要対協の連絡が密で、すぐに返事が返ってきます。被災して他市町へ出たり戻ったりした児童生徒の対応についても、お互いに連絡をとりあって支援ができました。学校数が少ないので、要対協から小学校・中学校、また小学校から中学校への情報共有が密にできていることも不登校の少ない要因かと思います。なかなか0人にすることはできませんが、0を目指して頑張りたいと思います。

大家委員 不登校の人数も少ないですが、この欠席日数も少ないですよ。不登校に挙がってくる子どもの場合、穴水町のような30日だとかでは済まない場合がほとんどです。教員経験の中で、200日授業日数があれば150日以上欠席という子どものケースが多い。穴水町の報告を見ますと、非常にいいことだな、と思って見えています。

教育長 他に、このことについて何かありませんか。

小林委員 中学校に全く行けなかった生徒が、高校には行けるようになったということもありましたね。

教育長 はい、この会で報告させていただいていた生徒も、高校で頑張っているようです。他、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。では、次をお願いします。

龍池次長 (2)の10月17日開催の石川縣市町教育委員会連合会研究大会について、お願いします。

(詳細説明)

教育長 では、前回のように9時30分 B&G 体育館前出発でお願いします。次に進んでください。

龍池次長 (3)のその他です。島崎次長お願いします。

島崎次長 私の方から、先日行われました穴水町未来づくり会議についてご説明させていただきます。

(詳細説明)

教育長 何かご意見やご質問等はありませんか。

大家委員 今後の未来づくり会議の予定はどうなっていますか。

島崎次長 今年度中に2回または、3回実施したいと考えております。今後、基本設計の発注をしまして、受注者が決まった段階で、受注者が考えた提案について次回の未来づくり会議で考え方を発表してもらうなどできればと思います。また、今回の未来づくり会議での提案について、受注者から意見をもらうなどしたいと思っています。ある程度基本設計がまとまってきた段階で、さらにもう1回の会議を開催予定です。

教育長 ありがとうございます。他の方は、今の説明についてご意見ありませんか。ないようでしたら次をお願いします。

龍池次長 はい。(4)の9月の行事予定についてご確認ください。

(詳細説明)

教育長 何かご意見等ありますか。

小林委員 問い合わせがあることについて、よろしいでしょうか。小学校・中学校のズックについて、取り扱いをされている泉さんがお休みをされているので、私のところに問い合わせがあります。直接学校に連絡して、聞いてみてくださいとお願いしているのですが、泉さんも1人でされているので通院等があるとお休みになるのか、工事をしているのでお休みになっているのか分からないのですが。学校から何か対応をお願いできませんか。

教育長 何件もありますか。

小林委員 夏休み期間に買い替えをする方がいらっしゃいますので、何件か。

教育長 分かりました。泉さんにも聞いたり、校長にも確認したりしてみます。

大家委員 もう1点よろしいでしょうか。また新聞記事からの情報になるのですが「限界児童生徒」といって、精神的に限界だと感じる児童生徒についての記事でしたが、そういった子ども達が誰に相談をするかといったら、生成AIだそうです。生成AIへ相談する子どもが3割、親や教師へ相談するのは2割という記事を見ました。原因は、親や教師は真剣に受け止めてくれないからだ。困った時代になったなと思いました。

小林委員 体調が悪い時には、症状について気軽に生成AIに聞けるので、確かに手軽ではありますが。

大家委員 そんな時代ですので、困ったことがあったら誰に相談するのかというアンケートを取ってみればいいのかと思います。ニュースでもこのような話題が放送されていたように思います。

教育長 分かりました。アンケートの実施をしてみたいと思います。他いかがでしょうか。

龍池次長 次回の定例教育委員会の日程についてお伺いします。次回ですが、9月24日水曜日か、29日月曜日かでお願いしたいのですが、ご予定はいかがでしょうか。

大家委員 29日をお願いします。

教育長 では、9月29日、月曜日、1時30分からをお願いします。今後、特段のことが無ければ毎回この時間で開催したいと思います。

龍池次長 場所については、202会議室でお願いいたします。事務局からは以上です。

教育長 今日は貴重な意見をありがとうございました。

以上で定例教育委員会を終わりたいと思います。本日は、ありがとうございました。

以上

穴水町教育委員会会議規則（昭和31年教育委員会規則第2号）第15条第2項の規定により、署名する。

会議録署名員

教育委員

---

教育委員

---